

元島民の墓参拡充



2日目の首脳会談を終え、
共同記者会見するロシアの
プーチン大統領と安倍首相
＝16日午後、首相公邸



日口首脳 検討で合意 四島帰属問題 進展なし

安倍晋三首相は16日午後、来日中のロシアのプーチン大統領と首相公邸で共同記者会見し、北方四島での共同経済活動の実現に向けた協議開始で合意したと発表した。平和条約締結に向けた重要な一歩になるとの認識でも一致した。首相は北方領土問題について「解決にはまだまだ困難な道が続く」と述べた。「しっかりと大きな一歩を踏み出すことができた」とも語ったが、帰属問題では進展がなかったとみられる。

また両首脳は、北方領土の元島民が高齢化していることを踏まえ、人道的な観点から墓参の手続きを簡素化するため、両外務省に早急に検討するよう指示した。

首相は焦点の北方領土問題について、共同経済活動の実現を通じて打開を図りたい考え。両首脳は関係省庁に、漁業や海面養殖、観光、医療、環境などの分野で協議を始めるよう指示する。しかし、日本は法的立場が侵されないことが前提なのに対し、ロシアは自国の国内法に基づき実施するとしており隔たりは大きく、協議の難航が予想される。

北方領土交渉に関わる日ソ(ロ)の主な経緯

1855年 2月	日露通好条約に調印。国境線を択捉島とその北側のウルップ島の間にくくことを確認
75年 5月	樺太千島交換条約に署名。千島列島を日本領、樺太をロシア領に
1905年 9月	日露戦争終結でポーツマス条約。樺太南部を日本に割譲
45年 2月	米、英、ソ首脳がヤルタ協定に署名。日本がソ連に千島列島を引き渡すこと、樺太南部などを返還することで合意
8月14日	日本がポツダム宣言を受諾
8月28日～9月5日	日ソ中立条約を無視したソ連軍が北方四島に侵攻し占領
51年 9月	日本がサンフランシスコ平和条約に署名。日本は千島列島や樺太南部を放棄。列島の範囲は明記されず。ソ連は署名せず
56年 10月	鳩山一郎、ブルガーニン両国首相がモスクワで10月19日に「日ソ共同宣言」に署名。12月12日に発効し国交を回復した。平和条約締結後に歯舞、色丹両島を日本に引き渡すと明記したが国後、択捉島には言及がない 1
60年 1月	日米安保条約改定。ソ連が反発し、歯舞、色丹の引き渡し条件として「日本からすべての外国軍隊の撤退」を要求
73年 10月	田中角栄首相が訪ソ。平和条約締結交渉の継続で合意
89年 11月	ベルリンの壁が崩壊
91年 4月	ゴルバチョフ大統領来日。海部俊樹首相との首脳会談で「日ソ共同声明」に署名。領土問題の存在を公式文書で認める 2
12月	ソ連が崩壊
92年 3月	クナーゼ・ロシア外務次官が非公式に①歯舞、色丹2島を引き渡す協定を結ぶ②歯舞、色丹にならう形で残る国後、択捉の扱いを交渉を示した(クナーゼ提案)
93年 10月	エリツィン大統領来日。細川護熙首相との首脳会談で、四島名を列挙した上で、帰属問題を解決し平和条約を締結すると明記した「東京宣言」に署名
97年 11月	橋本龍太郎首相が訪ロ。エリツィン大統領と、2000年までに平和条約締結を目指す方針を確認(クラスノヤルスク合意)
98年 4月	橋本首相がエリツィン大統領と静岡県伊東市川奈での会談で「川奈提案」を示し、択捉島とその北側のウルップ島の間为国境を画定し、実際の返還時期は別途協議するとした 3
11月	訪ロした小淵恵三首相とエリツィン大統領が「モスクワ宣言」に署名。共同経済活動委員会を設けウニ、ホタテなどの養殖の可能性を検討することにしたが、具体化しなかった
2001年 3月	森喜朗首相がプーチン大統領とイルクーツク声明に署名。森首相は①歯舞、色丹2島の返還条件を協議②別の場で国後、択捉2島の帰属問題を協議する「並行協議」を提案した 4
05年 11月	プーチン大統領が公式来日し、小泉純一郎首相と首脳会談。領土問題を含む共同文書は作成できず
08年 7月	洞爺湖G8サミット。福田康夫首相とメドベージェフ大統領が北海道で初の日ロ首脳会談
10年 11月	メドベージェフ大統領が旧ソ連、ロシアを通じて国家元首で初めて北方領土(国後島)を訪問
12年 3月	大統領再選を決めたプーチン首相が、北方領土問題を「引き分け」で解決する方針を表明
13年 4月	安倍晋三首相が公式訪ロし、プーチン大統領と平和条約締結に向け「双方受け入れ可能な解決策」を目指すとして明記した「日ロ共同声明」に署名 5
14年 3月	ロシアがウクライナ南部クリミア半島を一方向的に編入
16年 5月	安倍首相が訪ロ。プーチン大統領との首脳会談で「新たなアプローチ」で平和条約締結交渉を進めることで一致。首相は8項目の経済協力プランを提案
9月	安倍首相が訪ロ。プーチン大統領と会談し、12月15日に山口県で首脳会談を行うことで合意
12月 15、16日	プーチン大統領が11年ぶりに公式来日し、山口と東京で安倍首相と首脳会談



1



2



4



3



5

- 1 1モスクワのクレムリンで「日ソ共同宣言」に署名する鳩山一郎首相(左)とブルガーニン首相(右)＝1956年10月19日
- 2 署名した日ソ合意文書の山を交換する海部俊樹首相と、ソ連元首として初めて日本を訪問したゴルバチョフ大統領＝1991年4月19日
- 3 静岡県伊東市川奈での首脳会談に先立って太鼓で競演し、橋本龍太郎首相とエリツィン大統領＝1998年4月18日
- 4 ロシア・イルクーツクでプーチン大統領と会談する森喜朗首相。首相は「並行協議」を提案した＝2001年3月25日(共同)

5 5モスクワのクレムリンでの首脳会談で握手するプーチン大統領と安倍晋三首相。「日ロ共同声明」に署名した＝2013年4月29日(共同)



根室半島上空から望む北方領土。手前から納沙布岬、水晶島、志発島、多楽島、雪化粧した色丹島。11月25日、本社機から(小室泰規撮影)